

新木近隣センターだより

第244号

令和2年7月18日
新木地区まちづくり協議会
広報部会発行
我孫子市新木 1500
新木近隣センター内
Tel 04-7188-2010



激しい大雨が被害をもたらしています。新型コロナウイルス感染も心配です。いろいろなことが生活に影響を落としています。心配ごとばかりですね。疲れていませんか？無理はしませんように。毎日の小さな事に喜びの種を見つけていきましょう。一人ひとりの努力が必ず明るい明日につながっています。

新木近隣センターだより245号は9月19日（土）に発行します。

ご挨拶

新木地区まちづくり協議会会長 松田 謙一郎

盛夏の候、いよいよ真夏が到来しましたが、新木地区の皆様にはお元気にお過ごしのことと存じます。日頃は、まちづくり協議会の運営に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年に入り、新型コロナウイルスの影響を受けて、当近隣センターも6月末までの3か月間休館せざるを得ず、ご不便をお掛け致しました。7月2日より開館できる運びとなりましたが、市当局よりの指示に従い、段階を追っての利用となります。フリースペースも8月からは使用できる見込みですが、当面、マスクやスリッパ、遊具類等の持参が条件となります。

そのような状況の中で、真夏の一夜の賑わいである「新木ふれあい夏まつり」も、感染予防の観点から3密を考慮した結果、誠に残念ではありますが、春まつりに引き続き中止となりました。今後も予想できぬことも想定され、流動的な面もあろうかと思いますが、市を始め地域の各組織・団体・サークルの皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

7月2日より近隣センターが一部再開されました

再開に当たっては感染症対策から、3段階の利用目的制限があり、概ね2週間毎に見直しされます。

なおフリースペース・キッズスペースは8月1日から利用できます。使用される方は①マスク着用②スリッパ持参③入館時手指消毒④入館記録記入⑤3密防止・ソーシャルディスタンス確保⑥本人・同居家族に発熱や風邪症状などのある方は利用できません。詳細は市のホームページを参照ください。

段階	期間	内容
第1段階	7/1 ～ 7/14	運動や身体的接触、大きな声や深い息を吐くような活動での利用はできません。（会議、書道、手芸などはOKです）
第2段階	7/15 ～ 7/31	軽い体操、ストレッチ、ヨガ、囲碁、将棋は備品持ち込みの場合のみOKです。 激しい運動や接触する活動、激しい呼気の出るような活動での利用はできません。
第3段階	8/1～	利用目的による制限はありません。フリースペースも利用できます。

らくらく健康体操再開

今回から会場は「ふらりえ新木野」となります。感染症対策から10名の少人数とし、換気・消毒などの対策を講じます。

日時：9月3日（木）
13時30分～15時
会場：ふらりえ新木野
講師：山口江美
NPO法人「鼓響」理事長
定員：10名
申し込み先着順
費用：無料
申込み：新木近隣センター
電話 7188-2010

私のゆめ「青い空地域と一緒に五七五」

新木小学校 校長 横山悦子

「近隣センターだより」が再スタートすると聞き、心が飛び跳ねました。過日、地域の皆さまに発信できなくなり、息ができないような感覚に襲われました。中止になって初めて、このお便りがどれだけ大切なものだったかを知ることができました。コロナかいじゅうのおかげです。

あれから4ヶ月、生活様式が大きく変わりました。学校教育は、今まで、触れ合うことで学びを深めていましたが、その常識が180度変わりました。逆転したのです。世の中では、密にならぬようにとのことで、「ソーシャルディスタンス」の言葉がとびかいました。耳を疑いました。これって、人間をやめろっていうこと・・・？頭では理解できても、心にすんなりとは入ってきません。今でも、心の中ではこの言葉が反芻しています。

しかし、大切な子ども達を感染させるわけにはいきません。そこで、5月、本校では、感染拡大を防ぐために、「感染症対策マニュアル」と「学校再開に向けたガイドライン」を作成しました。「あらきっ子の命」を守り抜くために、自分達ができる最大限の準備をしようと、話し合ってきた冊子です。保護者の皆さまにも読んでいただき、共通理解しながら進めて参りました。そして、6月になり、改訂版を発行しました。

7月1日（水）全校朝会において、児童会が作成した動画『新木小の新しい学校生活』を全校に発信しました。「登下校編」「学習編」「休み時間編」「給食編」など内容ごとに分かれており、具体的に行動がとれるよう工夫されています。また、「離れていても心つながる」「やさしく声かけ助け合い」など、あたたかい内容の仕上がりになっており、心の中にあつた不安は一瞬にして払拭されました。「子ども達は大切なことがわかっている！」そう、子ども達の方が一枚上手でした。さらに、大人に指示されるからでなく、主体的に活動している点において、優れた取り組みだなあとうれしくなりました。

さて、休校中も、俳句の作品がたくさん集まりました。学校は休みでも、感性が磨かれたことをうれしく思いました。今回は、「ランドセル」を季語にして詠んだ作品をいくつか紹介します。

第1回八重桜賞（4月）出番待つランドセルと八重桜（6年）

第2回八重桜賞（5月）ランドセルはやくしょいたいいちねんせい（1年）

第3回八重桜賞（6月）らんどせるぼくがあるくとおとはすむ（1年）

改めてこれらの俳句を読んでみると、世の中の様子が手に取るようにわかります。学校が長い間休みだったこと、入学式が実施されたこと、一斉登校が始まったことなどが、しっかりと伝わってきます。

結びに、私のゆめを俳句で紹介します。「青い空地域と一緒に五七五」

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

新木地区まちづくり協議会は、本年度下記役員、監事、顧問で運営させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

会長	松田謙一郎	総務部長	宮下克彦	施設管理部長	渡部武雄
副会長	倉上光夫	総務副部長	大谷 薫	施設管理副部長	松野下孝子
経 理	若王子範文	総務副部長	河合 升	施設管理副部長(兼務)	倉上光夫
経理(兼務)	宮下克彦	企画部長	宮田孝治	広報部長	青山純子
監事	山崎 暁	企画副部長	沼田信子	広報副部長	橋本 雅
監事	浅井清治	企画副部長	首藤重雄	広報副部長	平林紀史
顧問	松末一博				



看板を書き続けて



新木まちづくり協議会の4大イベント開催時及び講演会等で、会場で最初に皆さんが、目にする開催を標す大きな看板を作成している太田嘉道（83歳）さんを紹介したいと思います。



平成13年に、まち協のボランティア活動に参加して、平成23年・24年と、まちづくり協議会の会長を務め、現在総務部会に在籍しています。まち協に参加したことにより、地域のコミュニケーション活動にも積極的に参加し、特に新木小学校5・6年生を対象に、習字の時間に講師を勤めるなど、書についての技術は素晴らしい力量をお持ちです。



大きな文字を、看板に一気に書き上げる姿勢は、とても80代の高齢者に見えません。看板を楽しみに参加してくる地域の皆さんもおられ、じっと見つめている姿を見かけます。

太田さんのまち協を支える気持ちは人一倍強く、「これからも体力の続く限り頑張ります」とおっしゃっていた顔が輝いていました。

ふれあいサロンへのお誘い

コロナ感染の状況で、プログラムに変更があるかもしれませんが、予定をお知らせいたします。出席に当たっては、感染症予防対策のため、マスク着用、体温測定（健康チェック）してお出かけください。会場での感染症対策（消毒剤、履物等）は主催者で準備します。

新木ふれあいサロン		湖北ふれあいサロン	
会 場：新木近隣センター お茶代：100円		会 場：湖北地区公民館 お茶代：100円	
水曜日開催 時 間：10時～11時30分		金曜日開催 時 間：10時～11時30分	
9月 9日	マジック&ピアノ演奏	9月 18日	いきいき健康講座&ピアノ演奏
10月 14日	健康のお話&ピアノ演奏	10月 16日	絵手紙&ピアノ演奏
11月 11日	人形劇&ピアノ演奏	11月 20日	折り紙（干支を折る）&ピアノ演奏
12月 9日	クリスマス会	12月 11日	湖北小3年生とクリスマス会
1月 13日	新木小2年生と交流会（お正月遊び）	1月 15日	自然災害！その時の心構え&歌声喫茶
3月 10日	お楽しみ会（落語とお食事）	2月 12日	落語・ピアノ演奏・我孫子双六
連絡先 和田：7105-5132		連絡先 長谷川：7188-7080	

近隣センター利用料金は10月1日利用分より改定されます

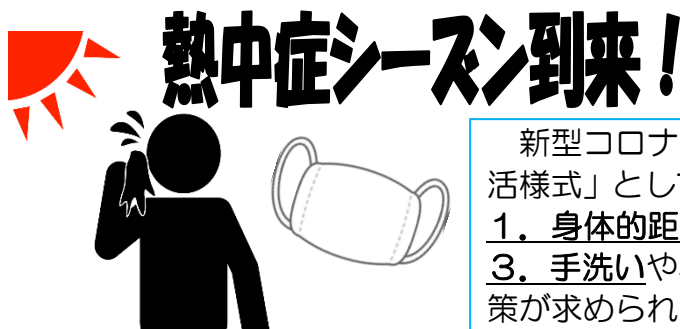
（ ）内は旧料金

	午前(9時～10時)	午後(13時～17時)	夜間(18時～21時)
会議室 A	510円 (420円)	700円 (580円)	510円 (420円)
会議室 B	510円 (420円)	700円 (580円)	510円 (420円)
和室(つつじ)	510円 (420円)	700円 (580円)	510円 (420円)
和室(けやき)	510円 (420円)	700円 (580円)	510円 (420円)
調理室	820円 (680円)	1040円 (860円)	820円 (680円)
マルチルーム	510円 (420円)	700円 (580円)	510円 (420円)
多目的ホール	1460円 (1120円)	1950円 (1500円)	1460円 (1120円)

ふらりえ新木野は、8月より毎週火・木・土開館します。8/13～/15は休館です。体操等の行事は実施しません。
お問い合わせ
ふらりえ運営委員会 代表
渡部喜代春

こっこっ 健康づくり

今年度記事を書かせていただくことになりました。よろしくお願いいたします。
問い合わせ
健康づくり支援課 04-7185-1126



新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、「新しい生活様式」として、一人ひとりが感染防止の3つの基本である
1. 身体的距離の確保、2. マスクの着用、3. 手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の対策が求められています。

しかし、夏場にマスクを着用することで、喉の渇きを感じづらくなったり、体内に熱がこもりやすくなるなど、熱中症のリスクが高くなる可能性があります。
新型コロナウイルス感染症に気をつけながら、例年以上に熱中症予防を心掛けましょう！！

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

適宜マスクをはずしましょう

- 気温・湿度が高い中でのマスクの着用は、要注意！
- 野外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合はマスクをはずす
- マスクを着用している場合は、強い負荷の作業・運動は避け、こまめに水分補給

のどが渴いていなくても

こまめに水分補給

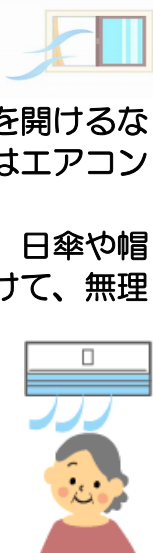
- 激しい運動・作業の後や多くの汗をかいたときは塩分補給も忘れずに！
- 水分補給の目安は食事以外に 1日あたり1.2ℓ**



暑さを避けましょう

- エアコン使用中も換気扇や窓を開けるなど換気を確保しつつ、換気後はエアコンの温度を再設定
- 外出は、暑い日・時間を避け、日傘や帽子を含めた涼しい服装を心掛けて、無理のない範囲で活動する
- 少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動

**エアコン使用中も
こまめに換気！！**



暑さに備えた体作りと

日頃からの健康管理

- 暑くなり始めの時期から無理のない範囲で適度な運動を心掛け、暑さに慣れる
- 「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度行う
- 栄養バランスのとれた食事・適度な運動・十分な睡眠をしっかりと
- 毎日体温測定・健康チェックをする
- 体調が悪いと感じたときは、無理をせず自宅で静養する



環境省では「**熱中症予防情報サイト**」を開設しています。暑さへの対策や、毎日の暑さ指数の予測値・実測値の情報等を提供しています。無料のメール配信サービスもありますので、ご活用ください。詳しくは熱中症予防情報サイト(<http://www.wbgt.env.go.jp/>)をご覧ください。